

日本赤十字社東京都支部 活動紹介動画仕様書（案）

1. 目的

日本赤十字社東京都支部が行う活動全体の概要を視聴者に分かりやすく理解してもらい、共感を得ることを第一の目的とする。救護活動や講習、青少年育成といった、支部の多様な活動が個人の生活に密接に関わるものであり、誰でも参加や支援のできる身近な存在であることを伝える。視聴者に「中身が見える信頼できる組織」として認識してもらい、活動に参加してみたい、支援してみたいという気持ちにつなげることを目指す。

2. 対象者

東京都在住の一般市民（中高生～大人）、ボランティア活動や社会貢献に興味を持つ個人、寄付や支援を検討している企業や個人、日本赤十字社の活動を深く理解したい層

3. 制作物

全体で3～5分程度の長さを想定した動画を1本制作し、SNS 向けの短縮版（15～30秒）も併せて制作する。

4. 表現方法

ドキュメンタリー、アニメーション、モーショングラフィックス、インタビュー映像、あるいはそれらを組み合わせた表現手法などの中から、視聴者に響く最も効果的な形式を採用する。

5. 構成（案）

（ア）導入（30 秒）

日本赤十字社東京都支部が日常生活に密接に関わり、誰でもその活動に参加できる身近な存在であることを示す。

（イ）活動紹介（2 分～3 分）

災害救護活動、講習事業、ボランティア活動、青少年の育成といった各活動が視聴者の生活や地域社会にどのように役立つかを具体的に示し、「自分にもできる」ことを示す。

（ウ）まとめ（30 秒）

信頼できる組織として日本赤十字社が支援を提供していること、安心して協力できることを伝え、具体的な参加方法や支援の方法を提示する。

6. 掲載媒体

- ・ YouTube: メイン動画 (3～5 分)
- ・ Instagram: リール動画 (15～30 秒)
- ・ Facebook: フルバージョンとリール両方
- ・ X: リール動画
- ・ そのほか、イベント実施の際にメイン動画を放映予定

7. SNS 向け動画

SNS 向けには、各活動紹介パートを 15～30 秒の短縮版を制作する。視覚的にインパクトのある映像や簡潔なメッセージを加え、視聴者の注意を即時に引きつける構成とする。

8. 予算内訳

123 万 8,000 円 (税込み)

9. 納期・進行

全体の納期: 6～8 週間

- 1 週間目: コンセプト、シナリオの提出・確認
- 5 週間目: 撮影またはアニメーションの試作品確認
- 7 週間目: 編集版の確認、修正依頼
- 8 週間目: 最終納品

10. その他

(ア) 権利関係

完成した動画の著作権は日本赤十字社東京都支部に帰属し、納品後はウェブサイト、SNS、広報活動に自由に使用可能とする。そのため、著作権に配慮した無期限の権利フリー音楽やオリジナルの BGM、効果音を使用すること。